

# 民間活力による整備・運営を調査!

## PF1方式による整備・運営

公共施設などの建設、維持管理、運営などを民間の資金やノウハウを活用する方式

8月8日 奈良県大和郡山市

「まほろば健康パーク・スィムピア奈良」は、奈良県の整備する総合公園の一部に屋内・屋外プールを整備しました。

入口横に対面式フードコート、畳敷きの休憩スペースを設置し、プール以外にも公園利用者の休憩所として活用されています。

プールは日本水泳連盟公認で、年間を通じ多くの大会が開催され、施設活用を図る点で有効でした。

各施設が時間貸しとなっている点は珍しく、会員利用への移行を促進する施策となっております。

事業費報告書よりPF1方式の利点を再認識し、突発的な大規模修繕の責任分担など、契約締結時の注意点について多くのアドバイスをいただきました。

## DBO方式による整備・運営

公共側が施設を所有、資金調達し、民間が建設、運営を一体で行う方式

8月9日 兵庫県豊岡市

「ウエルストーク豊岡」は、武豊町の予定しているDBO方式です。

プール・ジム・スタジオ、浴場施設のほか、壁を登るクライミングウォールに多くの利用者があり、民間のアイデアを積極的に採用していました。

上下可動床が滑りやすいとの助言より、固定床に計画変更されており、事業者と施設内容についても詳細に打ち合わせがされていました。

開館時間も長く、昼は主婦や高齢者、夜は勤労者を対象としたメニューも多くなりました。

ここでも、長期契約になることから、契約締結時の内容について、細心の注意が必要であることのアドバイスを受けました。

## 総務企画委員会

# 「地域公共交通の現状と課題」を調査!

## より使いやすい コミュニティバスに

8月16日に東浦町を訪問し、地域公共交通についての視察を行いました。

武豊町では、コミュニティバスの運行時間や路線の見直しなどにより、利用者は年々増えていますが、より使いやすい交通機関となるため、東浦町が地域公共交通で抱えている課題・改良点・新たな取り組みについて質問をしました。

### 課題

民間路線バスやタクシー事業者との調整。

### 改良点

- 小学生の通学利用に配慮した運行。
- 大府市・刈谷市の駅・病院・公園への乗り入れ。
- 町全体での利便性が高くなるルート編成。

### 新たな取り組み

- バスの時刻表や路線図、リアルタイムな位置情報などを提供するバスロケーションシステムの導入。
- バスに加え停留所の有料広告。

武豊町に参考となる事例が多くありました。



東浦町運行バス「う・ら・ら」



東浦町での視察風景